社会福祉法人
大念仏寺
社会事業団

★ボ・ドーム大念仏
★いちょう保育園
★大念仏乳児院
★いちょうベビーセンター
★ひらのドリーム園

# 季刊誌 つぼみ 第８号

第８号
平成22年（2010）10月１日
発行所　社会福祉法人
大念仏寺社会事業団
発行人　理事長　杉田善久
編集協力
藤森雄介　淑徳大学
国際コミュニケーション学部
渡邉義昭　淑徳大学　総合福祉学部

## 「大念仏寺社会事業団とのかかわり」

大念仏寺社会事業団
評議員　第三者委員　石井　勲

大念仏寺社会事業団との出会いは、私が１９５７年（昭和三十二年）に高津学園の指導員として就職し、大阪市児童収容施設連盟（旧名称）の発足と同時に指導員のために生活指導委員会が設けられました。その一員として連盟の活動に参加したことから始まります。母子寮部会も連盟に加入されて、大念仏寺母子寮の先生方と交流することになりました。

当時は、施設の生活指導カリキュラムができていなかため、各施設の年間指導計画書や行事予定表をもちよって共同研究をしました。生活指導目標と指導内容を設定して、入所している子どもの生活向上に役立てたのです。

それから五十五年経過しましたが施設連盟の職員研修会や子どもの行事では、杉田善久先生はじめ多くの先生方と交流して、ご指導を賜りました。大念仏寺社会事業団が作成して、施設の全面改築を完成され、現在、新たに地域の拠点として、地域福祉の発展に貢献されていることに敬意を表します。

いま、子どもが死亡する虐待事件が相次いで報道されています。なぜ、親が自分の子どもに暴力をふるうのか。親が子どもを愛することできないのか。疑問ばかりがつのります。

離婚後の母子家庭であるとか、望まない再婚家庭であるとか。その理由は、複雑であり、社会そのものが病んでいると言えるかもしれません。虐待で死亡した子どもが年間五十人もいるのです。

わが国には、虐待は犯罪だというコンセンサスがないため、虐待死の悲劇が繰り返されるのでしょうか。

家庭においては、夫婦関係や親子関係が弱まり、育児機能が低下したと言われています。児童福祉法も幾度も改正され、子育て支援の新たな制度が導入されています。女性の就労と家事の負担を軽減するにはどうすべきかが問われています。改正育児休業法が施行されて、父母ともに育児休業をとれば、休業期間が子ども長さされます。

大念仏寺社会事業団は、社会的子育ての一環として地域に着した総合的な児童福祉施設として機能していると思います。乳児院や保育園は、乳幼児期という人格形成の基礎をつくるときであり、その責任を担う保育士の役割は重要であり、専門的な知識と技術を駆使して愛情あふれる保育を展開してください。

## 大念仏乳児院

### テレビの取材

先日、読売テレビの取材がありました。『ｔｅｌｅｎ！』という情報番組の中で「幼児置き去りの波紋・・・シングルマザーをとり巻く環境」というコーナーがあり、乳児院が子育て支援のひとつとして行っているショートステイについての取材でした。子ども達の食事風景・寝ているところを撮影されました。

「ある一定期間子どもを預かってお母さんに余裕をもって頂くことも大事ではないか。我々の施設がセーフティーネットで最終的なところがあるので利用していただきたい」と、杉田理事長のインタビューがありました。

＊ショートステイとは大阪市子育て支援事業のひとつです。

・出産、冠婚葬祭、仕事などの理由で一週間を限度にお預かりします。

・費用は一日五千三百五十円（所得によって異なります）

### お食い初め☆今年度第一号

「お食い初め」とは、新生児の生後百日目に行う儀式です。乳歯が生え始めるこの時期に「一生涯、食べることに困らないように・・・」との願いを込めて行ないます。

（食べる真似をするだけですけどね・・・）

調理場さんに、大きな鯛を用意してもらい、記念撮影しました。

### カップケーキ作り

うわ～！トロトロ～！

ある日の午後、大きい子ども達を集めて、カップケーキの種を作りました。

頭に三角巾をつけて、気分はパティシエ？

混ぜる時の子ども達の顔は、笑顔いっぱいです。

スプーンで種をカップに入れるのはちょっと難しいけれど、慎重に少しずつ入れるよう、豪快にこぼしながら流し込む子など様々でした。みんな、それぞれに楽しめたようで良かったです。

今日のおやつは、みんなで作ったカップケーキ☆焼くのは調理場さんにお願いして、みんなでハイ・ポーズ☆

### ハイ・ポーズ！

七月になり、杭全神社のお祭りも近付いて来たある日、我が事業団の前に試験挽きの布団太鼓がやって来ました。

「だんじり（布団太鼓）が来たよ～」の声に大人はソワソワ。

何度も布団太鼓を見ている子どもは、余裕のポーズで。初めて布団太鼓を見る子ほど大泣きです。十五名以上の子ども達の写真を撮る間、じっと待っていてくれた優しい関係者の方々。

今年も素敵な写真が沢山撮れました。有難うございました。

（来年もよろしくお願いします）

～　もくじ　～
１面　巻頭言（石井　勲先生）
大念仏乳児院
２面　いちょうベビーセンター・ひらのドリーム園
３面　ボ・ドーム大念仏・いちょう保育園
つぼみ通信
ご寄附・ご寄贈者
（平成21年4月から平成22年3月まで）
平成21年度決算報告
編集委員会手帳



## 平成21年度決算報告

平成２１年度　資金収支計算書

平成２１年度　資金収支内訳表

平成２１年度　事業活動収支計算書

## 編集委員会手帳

乳児院に入社し、早一年が経ちました。振り返ってみると、日々の業務をこなしていくのに必死でした。

最近ふと、子ども達と大念仏乳児院に来なければ、職員の関係はわりはつかったんだと思います。私は自分がかつて仕方ありませんでしたと思います。私も思い出すことに思えて仕方ありません。

子どもも逆に私を見ているのかもしれません。

ほんとうに信頼関係を築くことは、職員の方の人を通付かの中で「自分が有難い事」と考えます。

ほんとうに通じること